

ワゴンシリーズ

取扱説明書

このたびはタテヤマアドバンスの製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この製品を正しく安全にご使用いただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。

この取扱説明書は、いつでもお読みいただけるよう **大切に保管** してください。

この取扱説明書に記載した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。
人身事故や財産の損害を未然に防止するために、次のような絵表示をしています。

絵表示	内 容	絵表示	内 容
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者などが負傷するおそれや、物的損害の発生が予想されることを示します。		「必ず行なっていただくこと」を示します。
			「してはいけないこと」を示します。

販売店／施工業者様へ

この取扱説明書は、施工完了後必ずお客様へお渡しください。

目 次	
1. 安全のために必ずお守りください	P. 2
2. 耐荷重性能について	P. 2
3. 組立上の注意	P. 2
4. 組立順序	P. 3～8
5. 末永くご使用いただくために	P. 8

1 安全のために必ずお守りください

⚠ 注意



陳列の際は、耐荷重の許容範囲以内でご使用ください。性能値を超えて使用すると、製品が変形、破損し事故等が発生する原因となります。



折りたたみ製品を取り扱う際は、指などを挟まないよう注意してください。



キャスター付製品の場合は、必ずストッパーをロックして使用してください。



キャスター付製品の場合、ミゾや突起物、傾斜および段差のある場所で、商品をのせたまま移動しないでください。製品の破損や商品の落下によりけがをすることがあります。



製品の上によって作業等をしないでください。



製品は、水平な状態で使用し、傾斜のある場所では使用しないでください。勝手に動き出して人や壁などにぶつかったり、商品が落下したりしてけがをすることがあります。



商品は天板からはみ出さないように陳列してください。商品が落下してけがをすることがあります。



衝撃が加わるような載せ方をしないでください。性能値以下であっても、製品が変形・破損したりします。



スチール・木部に、ぬれぞうきんなどをそのまま放置しないでください。塗装の変色やはがれ、ひび割れなどの原因となります。水分、塩分が残らないよう、すぐに拭き取ってください。

2 耐荷重性能について

耐荷重表

ここに示す耐荷重の性能値は天板又は床板面全体に等しく静かに荷重を加えた場合の等分布静荷重です。したがって性能値以下であっても、一方に偏って荷重した場合や衝撃が加わるような載せ方をした場合には、製品が変形または、破損するおそれがあります。また、サイズなどの条件によっても性能値は異なります。

シリーズ名	タイプ	耐荷重	シリーズ名	タイプ	耐荷重
システム平台	オープン	100kg	2段平台	アジャスター仕様 ※1段300kgまで	500kg
	四方はめころし	200kg		キャスター仕様 ※1段300kgまで	400kg
	上置台	30kg	システムステージ	900×900未満 ※キャスター取付時同数値	300kg
バーゲン平台	折りたたみ	150kg		900×900以上 ※キャスター取付時同数値	200kg

3 組立上の注意



組み立て時や天板を落とし込む際に、指などを挟まないよう注意してください。



結合部が完全にはめ込まれていないと、うまく組み上がらなかったり分解したりしますので、確実に取り付けてください。



ガタつかず水平な状態になるよう、組立完了時に下部アジャスターでレベル調整を行ってください。



組み立ての際は、プラスチックハンマーを使用してください。金属ハンマーでたたくと変形・破損により、うまく組み立たなくなります。

4 組立順序

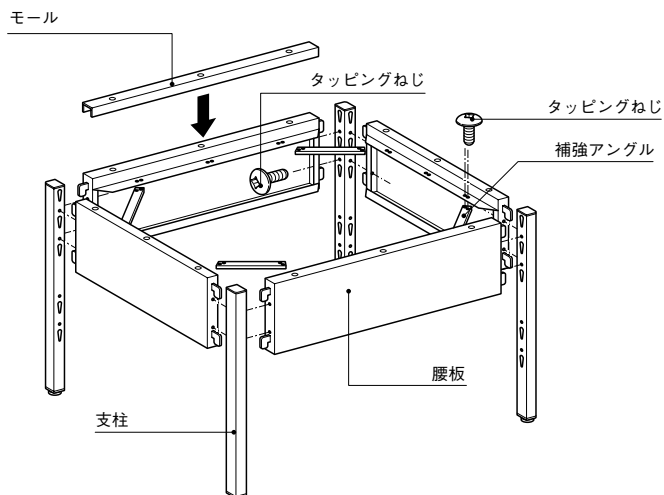
システム平台FBシリーズ (オープン・四方はめころしタイプ)

- 1 支柱に腰板の引掛金具を差込み、タッピングねじで固定します※腰板の高さを合せてください。

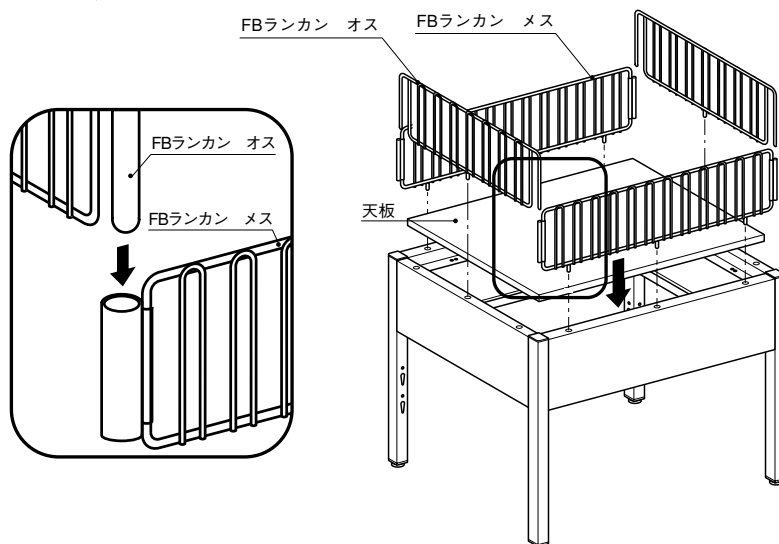
W1200×D1200 の場合のみ

腰板に補強アングルを
タッピングねじで止めます。

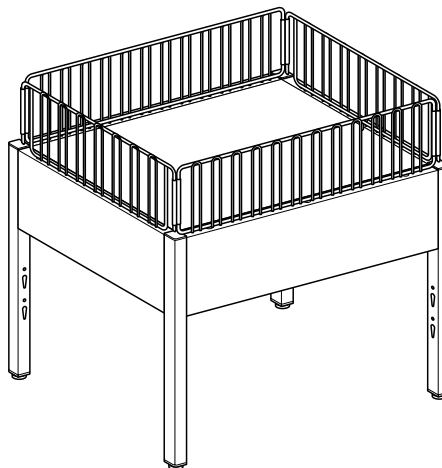
※クロームメッキタイプのみ、
腰板にモールをのせます。



- 2 ①天板を落とし込みます。
②腰板にランカンを差込みます。



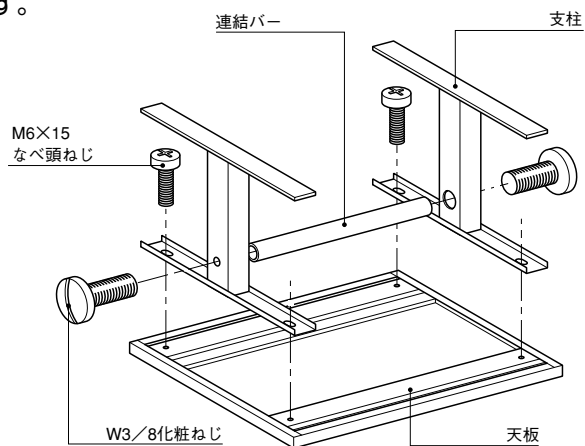
- 3 完成



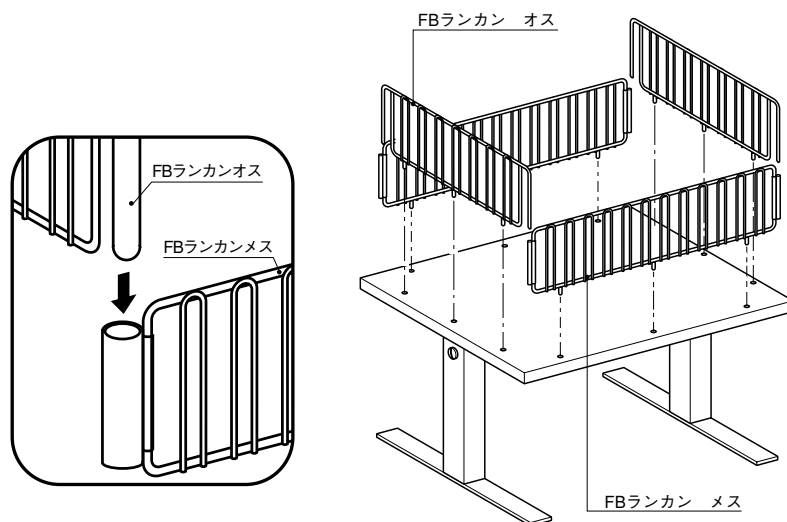
4 組立順序

WUH上置台

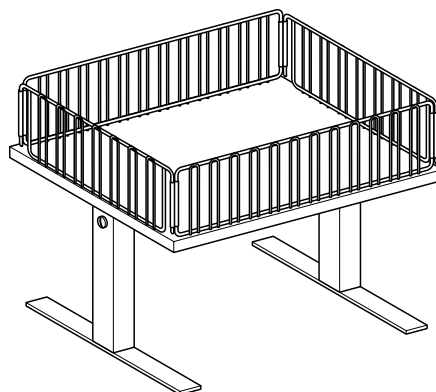
- 1 支柱に連結バーを化粧ねじで止めます。
天板に支柱を、なべ頭ねじで止めます。



- 2 天板にランカンを差込みます。



- 3 完成

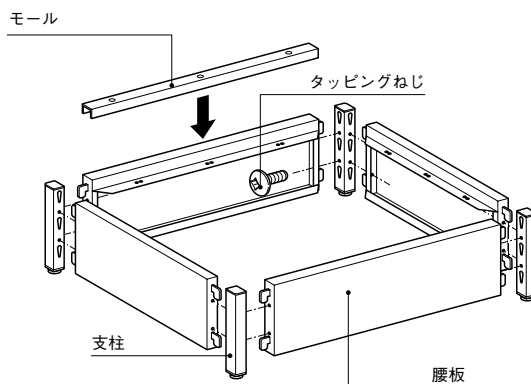


4 組立順序

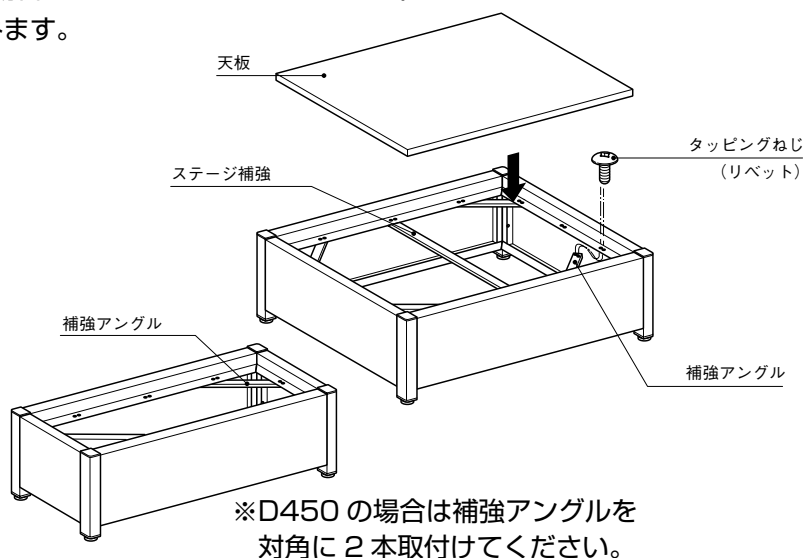
FBSSシステムステージ (H160・300)

- ① 支柱に腰板の引掛金具を差込み、腰板の高さを合せてからタッピングねじで固定します。
ランカンを取付ける場合は、腰板の穴のある面を上にしてください。

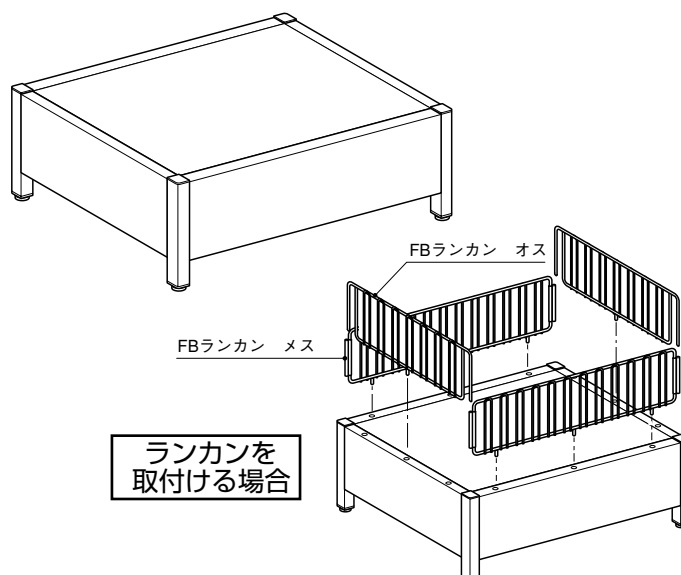
※クロームメッキタイプのみ、
腰板にモールをのせます。



- ② ①腰板に補強アングルをタッピングねじで止めます。
※W900 以上 ×D750 以上には、ステージ補強を取付けてください。
(天板なしタイプの場合はリベットで止めてください。)
②天板を落とし込みます。



- ③ 完成



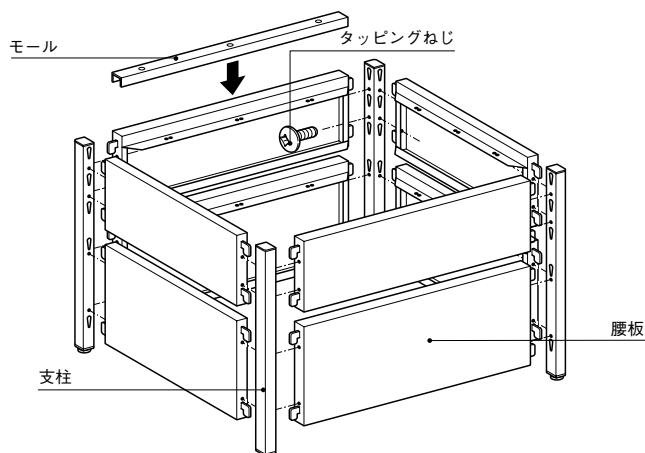
ランカンを取付ける場合

4 組立順序

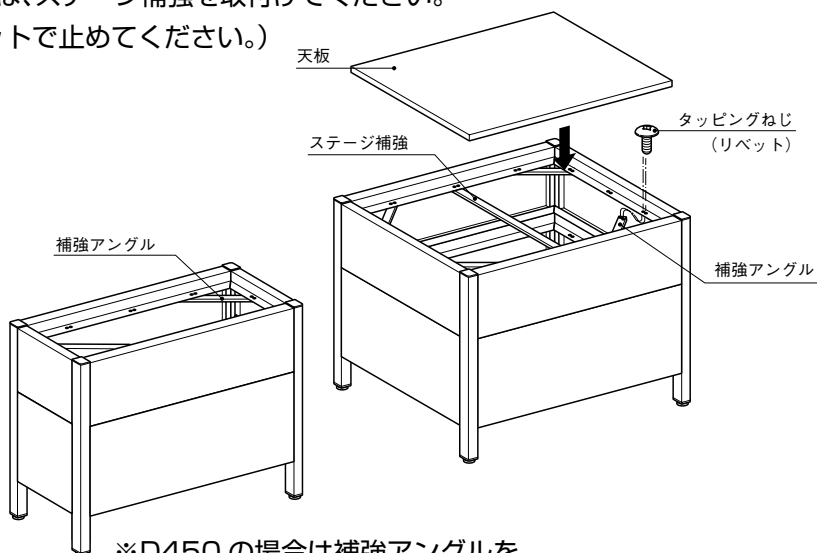
FBSSシステムステージ (H450)

- ① 支柱に上下2枚の腰板の引掛金具を差込み、腰板の高さを合せてからそれぞれタッピングねじで固定します。
ランカンを取付ける場合は、腰板の穴のある面を上にしてください。

※クロームメッキタイプのみ、
腰板にモールをのせます。

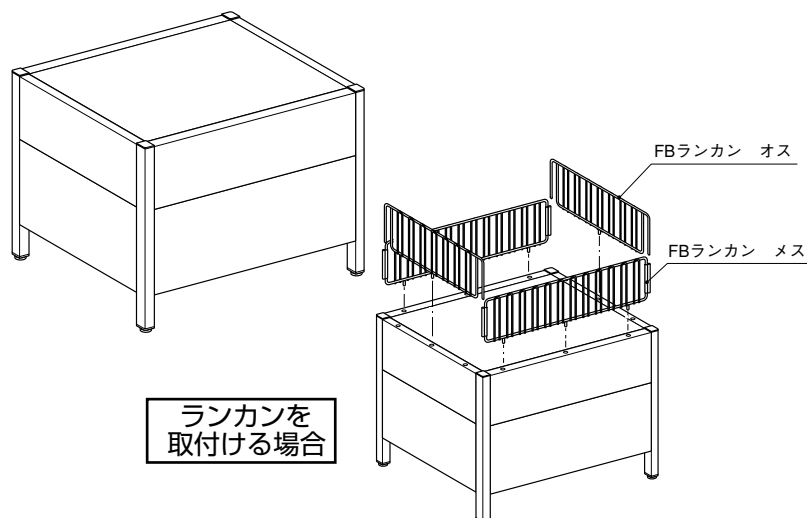


- ② ①腰板に補強アングルをタッピングねじで止めます。
※W900 以上 ×D750 以上には、ステージ補強を取付けてください。
(天板なしタイプの場合はリベットで止めてください。)
②天板を落とし込みます。



※D450 の場合は補強アングルを
対角に2本取付けてください。

- ③ 完成



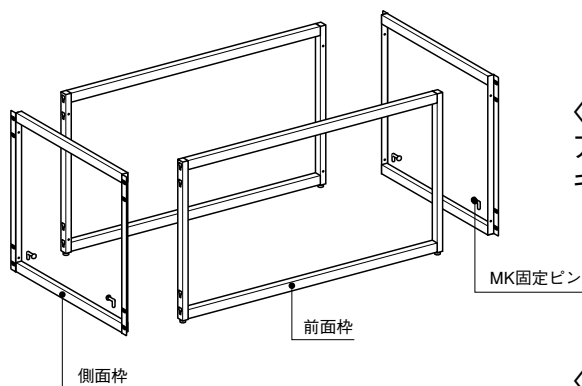
ランカンを取付ける場合

FBランカン オス
FBランカン メス

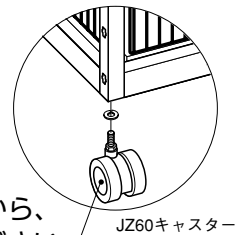
4 組立順序

JRT2段平台

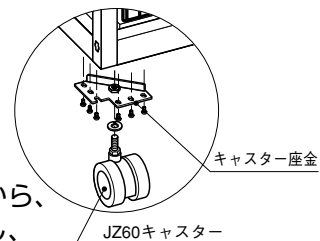
- 1 ①前面枠の切り欠き部に、側面枠のツメを差し込みます。
②側面枠内側の穴に、MK 固定ピンを差し込みます。



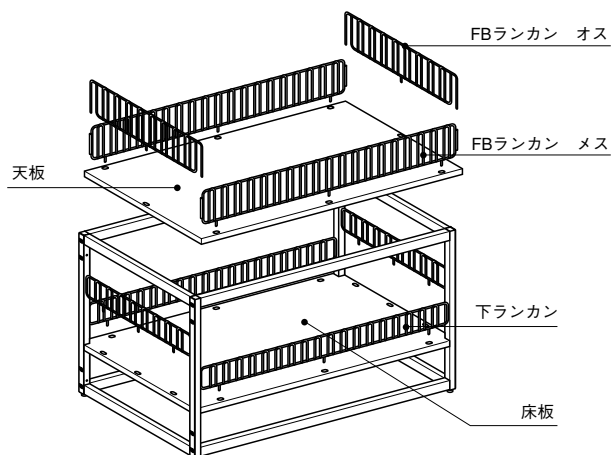
〈キャスター仕様の場合〉
アジャスターを取り外してから、
キャスターをねじ込んでください。



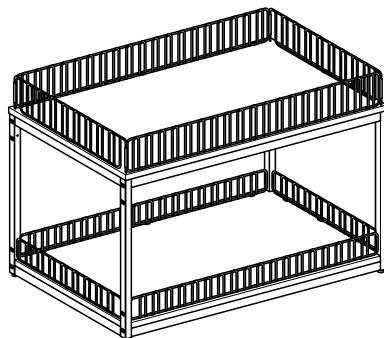
〈キャスター座金の場合〉
アジャスターを取り外してから、
キャスター座金をねじ止めし、
キャスターをねじ込んでください。



- 2 ①床板をはめ込み、天板をのせます。
②天板にランカン、床板に下ランカンをそれぞれ差し込みます。



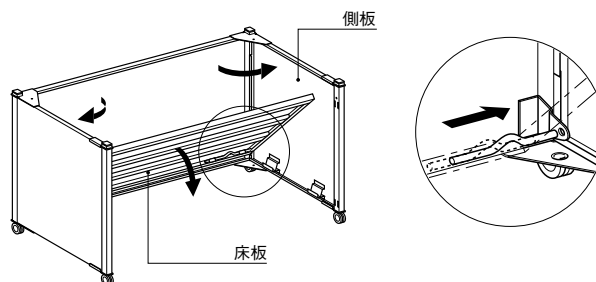
- 3 完成



4 組立順序

HVバーゲン平台 (折りたたみタイプ)

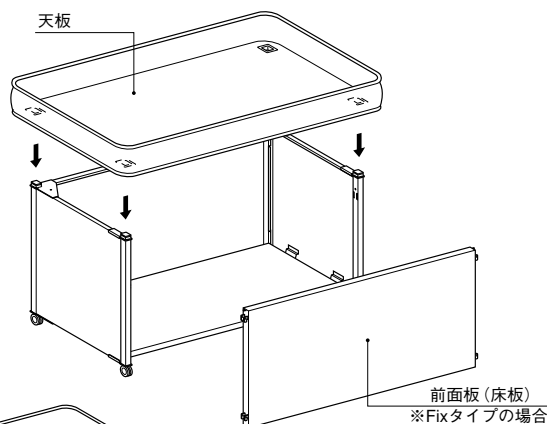
- 1 ①側板を左右に開きます。
②床板の固定ピンを背面板下部の穴に差し込んでから、側板の受金具に落とし込みます。



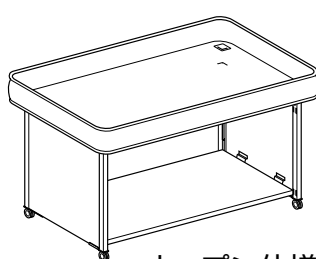
- 2 天板をのせます。

4方Fix仕様の場合

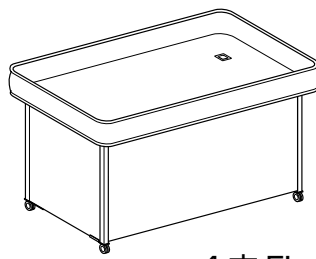
床板を外して側板のスリットに床板の引掛金具を差し込み、固定ピンで固定してください。



- 3 完成



オープン仕様



4方Fix仕様

5 末永くご使用いただくために

- この製品は屋内用ですので、屋外での使用や水ぬれは、損傷やさび・変色の原因になります。
- 直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や、湿気の著しい場所での使用はさけてください。
- セロハンテープやシールなど、スチール部に粘着性のあるものを貼り付けないでください。塗装がはがれる原因になります。
- 使用中、陳列物の重量や床の状態により、本体に歪みがでてくる場合があります。その場合は、本体の水平レベルを調整してください。
- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- アルコールやシンナー系溶剤、酸アルカリ性洗剤などの使用は避けてください。
- スチール部の汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
 1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
 2. 水にぬらした布をよく絞って、洗剤が残らないように拭きとってください。
 3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭きとってください。
 ※汚れが落ちない場合は、1～3の作業を繰り返し行ってください。

この取扱説明書を紛失した場合または、製品に貼付したラベルが損傷した場合は、再発行しますので、お気軽にお求めの販売店、または最寄りの当社支店・営業所へご連絡下さい。

- 本取扱説明書・対象商品は、予告なく仕様変更・廃止する場合があります。
- 内容についてご不明な点は、最寄りの当社支店・営業所までお問い合わせください。
- 掲載内容の全部、または一部の複写・複製・転載、及び磁気・光記憶媒体への入力等を禁じます。これらの許諾は当社にご照会ください。